

茨城



水戸支局

〒310-0021
水戸市南町3-4-57
水戸セントラルビル2F
☎ 029-221-7158
FAX 029-222-2407
mito@sankei.co.jp
販売 029-225-1481
広告 029-240-3939

購読申し込み
0120-76-2950
配達・集金
0120-34-4646
紙面・記事
03-3275-8864

Web
<http://www.sankei.com/region/region.html>

あすのこよみ

(21日)

旧9月28日

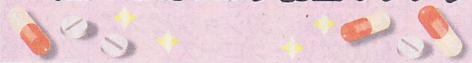
《赤口》



月齢	26.9
日出	5:50
日入	16:55
月出	3:04
月入	15:23
満潮	2:25
	14:27
干潮	8:18
	20:53
中潮	(大洗)

平成27年カレンダー
「安野光雅 洛」
送料込み2千円。購入希望
03・6800・4517

いばらき女子力研究所 魅力を引き出す秘密のサプリ



「ワールド翻訳サービス」取締役柳沢奈津子さん

市内の企業の翻訳コーディネーターの仕事に就いた。念願だった翻訳の仕事は楽しかったが、残業続きで多忙な日々が続いた。「この働き方を続けたい、結婚

さえあれば、どこでも仕事はできる。やるなら、今しかない」と踏み出した。税務署での手続きや申請、飛び込み営業に広告の作成。すべてが手探りだった。「失敗もあったけれど、やりがいも大きかった。スタッフやお客さんにも恵まれた」。顧客が定着して事業が軌道に乗ったころ、2人目の出産で第一線を離れたのをきっかけに、起業の経験を伝えるセミナーやコンサルティングにも活動の幅を広げてきた。

「ただの翻訳会社ではなく、日本の研究成果を海外へ発信するサポート役になりたい」
全国の200以上の研究機関や大学に翻訳サービスを提供する「ワールド翻訳サービス」(牛久市)の代表としてキリリと前を見据える一方、家族の話題になると2児の母としての柔らかな表情に変わる。20代で起業した経験から、経営者を目指す女性の支援にも意欲的だ。



女性の起業を支援している柳沢奈津子さん

牛久市ひたち野西

「女性が起業を選択する上で、本当に必要なのは『起業後』の支援。集客、売り上げ、収益の確保といった基本的なノウハウがなく、廃業してしまう人も多いのでは」と指摘する。「経験があるからこそ、女性たちの一番苦しい時期に寄り添いたい」。その笑顔は優しく、頼もしい。

(緒方優子)

経験生かし「起業後」支援

空になると落ち着かないほどだったが、妊娠を機に「控えめ」にしているとか。

飲み方は今も変わらず、苦みとともに豊かな風味の感じられる「ブラック」が好み。「頭の中がすっきりして、セミナーのアイデアも浮かんできそう…。そんな気分転換の一杯が、秘密のサプリだ。



仕事中的気分転換に欠かせないコーヒーは、ブラックが好み

コーヒーで息抜き

心身ともにじわじわと疲労の蓄積するデスクワークに欠かせないのが、ちょっとした息抜き。そのきっかけを与えてくれるのが、コーヒーだ。

「香りを嗅ぐだけで、気持ちが安らぐ」。独身時代は、カップが

〈やなぎさわ・なつこ〉昭和48年生まれ、41歳。取手市出身、龍ヶ崎市在住。津田塾大学国際関係学科修了。民間企業の翻訳コーディネーターなどを経て、平成14年に自宅で研究論文専門の翻訳事務所を開業し、16年に法人化。夫と小学生の子供2人の4人暮らし。